

2010.3.15 (月)

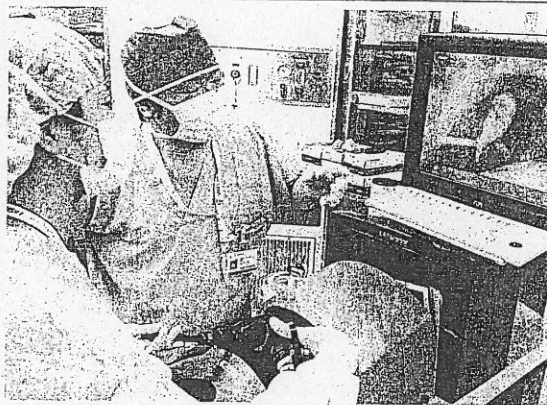
徳島新聞

模擬外科手術 高校生が体験

徳島大病院

全国的な医師不足が叫ばれる中、徳島県内の高校生に外科医の仕事に関心を持ってもらう「外科手術体験キッズセミナー」（徳島大学病院心臓血管外科主催）が14日、徳島市内の同病院であった。10校から参加した27人が、医師の指導で模擬手術に挑んだ。

生徒は青い手術衣に着替え、しっかりと手を洗って手術室へ。手術台の人形の腹部に乗せたコンにやぐを超音波メスで切開したり、内視鏡手術を体感できるシミュレーターを操作したりした。医師が人工血管をつな



内視鏡手術のシミュレーターを操作する高校生⑤—徳島市内の徳島大学病院（同病院提供）

ぎ合わせる様子を間近で見られる場面もあり、生徒は

緊張した表情で見守っていた。

外科医を目指している徳島文理高校2年の十川麗美さん(17)は「将来医師になり、人助けに携わりたいと思うが一層強まった」と話した。